

とちもう eye サポートセンター(栃木県立盲学校)

センター的機能充実事業



乳幼児教育相談(ぱんだ教室)



こんな様子は見られませんか？

- ★目の前でおもちゃや本を見せても、見たり、目で追ったり、つかもうとしたりしない
- ★おもちゃや本、テレビなどを見るときに、極端に顔を近付けたり傾けたりしている
- お子様とは目と手の協応を高める遊び、聴覚や触覚を活用した遊びを行います
- 保護者の方とはお子様の実態に応じて適切な支援について一緒に考えます

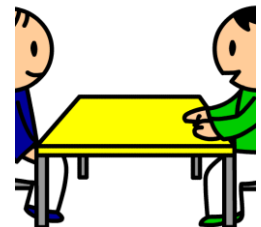
児童生徒教育相談



こんな様子は見られませんか？

- ★教科書や黒板の文字、先生が見せているものなどがよく見えない
- ★辞書などの細かな字や目盛り、地図などの複雑な図を読むときに苦勞する
- ★進路について知りたい
- 視覚補助具や進路などについて、相談や情報提供等を行います
(在籍する学校等と情報共有させていただきます)

成人者相談



こんな様子は見られませんか？

- ★見えにくさがあり、家庭生活や職場で不便を感じている
- ★進行性の視覚障害で、今後の生活に不安がある
- ★中途視覚障害になったが、資格を取得して就労し、経済的に自立したい
- 日常生活を円滑に行うための相談を行います
(日常生活用具、視覚補助具、福祉サービス等の紹介)
- あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の国家資格取得に関する相談を行います

幼・保・小・中学校、高等学校等への相談支援

- ◇ 幼・保・認定こども園を訪問し、「見えない」「見えにくい」乳幼児の視覚についての実態や生活上で必要な支援について担任の先生の御相談に応じます
 - ◇ 教室環境や各教科学習における配慮事項、合理的配慮などについて、視覚に障害を有する児童生徒が在籍する学校・担任の先生方等に対して支援します
- ～支援要請の手続き～

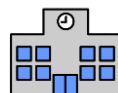
※ 公立幼・保・認定こども園は担当部署から、私立幼・保・認定こども園、県立中・高等学校は直接お申し込みください

小・中・義務教育学校は市町教育委員会を通してお申し込みください。

※ 申し込みの際には支援要請書が必要です(様式はホームページに掲載)



体験学習



- ◇ よりよい就学や転学のために、体験学習を実施します
 - ◇ 学部ごとに、学校・学部概要説明、学校見学、授業参観等を行います
- ※幼稚部、小学部、中学部、高等部普通科の日はホームページをご覧ください。

※高等部保健医療科・専攻科は随時受け付けております

- ◇ 個別の就学相談や体験学習も随時受け付けています
- 高等部の受検をお考えの方は、必ず教育相談を受けてください



～相談・申し込みの方法～

- まずは、お電話もしくはメールでお気軽に御相談ください
- 月曜日～金曜日 9時から17時の間にお問い合わせください
- 相談は無料です
 - 相談は盲学校への入学・転学を前提としたものではありません
- 電話:028-652-2331 メール:mogakko@tochigi-edu.ed.jp
〒321-0342 栃木県宇都宮市福岡町1297番地
とちもう eye サポートセンター(栃木県立盲学校)
担当:岡澤、井澤



HP QRコード



メール QRコード